

「バイクの未来を水素で守る！」をテーマに  
第 51 回東京モーターサイクルショーに水素燃料エンジン車「HySE-X1」を出展



技術研究組合水素小型モビリティ・エンジン研究組合（HySE: Hydrogen Small mobility & Engine technology）は、3月22日～24日まで東京ビッグサイト（江東区有明）で開催される第51回東京モーターサイクルショー※<sup>1</sup>において、「バイクの未来を水素で守る！」をテーマに、1月にサウジアラビアで開催された「ダカール 2024」（ダカールラリー※<sup>2</sup>）に出場した水素燃料エンジン車「HySE-X1」を出展します。

また、3月22日には、本モーターサイクルショーのステージイベントに出演し、「ダカール 2024」出場をはじめ、水素小型エンジンの実現と普及に向けたHySEの研究活動を紹介します。

HySEは、水素小型モビリティの課題抽出を目的に、「ダカール 2024」の 카테고리“Mission 1000”※<sup>3</sup>に、研究活動に用いているモーターサイクル用水素燃料エンジンを搭載した「HySE-X1」で出場し、最終日まで走り切り、クラス4位となりました。全世界が注目するダカールラリーにおいて「HySE-X1」が、世界一過酷と言われるほど気象条件や路面状況が様々に変化する難コースを走破し続けたことで、今後の研究課題につながる有用なデータの取得とともに、HySEのプレゼンスや水素エンジンの存在感および可能性を世界にアピールすることができました。

HySEは今後とも、水素エンジンの基盤技術構築を推進していくとともに、水素小型モビリティの実現に向けたグローバルで業界の垣根を超えた仲間づくりに取り組んでまいります。

## ■ 出展概要

### ①「HySE-X1」展示

【期間】 3月22日（金）～ 24日（日）

【場所】 西展示棟アトリウム内特設ステージ付近

### ②HySE 出演ステージイベント

【日時】 3月22日（金）15:10～15:40

【場所】 西展示棟アトリウム内特設ステージ

【登壇者（予定）】 HySE 理事長、理事、ダカールプロジェクトリーダーなど

## ■ 関連リリース

水素小型モビリティの課題抽出を目的に「ダカール 2024」へ

－ 基盤技術構築の加速化とグローバルな仲間づくりで小型モビリティ用水素エンジンの早期実現へ－

[https://hyse-global.com/news/pdf/news\\_231018-1.pdf#page=1](https://hyse-global.com/news/pdf/news_231018-1.pdf#page=1)

水素小型モビリティ・エンジン技術研究組合（HySE）の設立認可を取得

－ 脱炭素社会の実現に向け、水素小型エンジンの開発と普及に向けた研究活動を開始－

[https://hyse-global.com/news/news\\_20230517.html](https://hyse-global.com/news/news_20230517.html)

## ■ HySE の概要

【名 称】 技術研究組合 水素小型モビリティ・エンジン研究組合

(HySE: Hydrogen Small mobility & Engine technology)

【所在地】 東京都中央区八重洲 2 丁目 2 番 1 号 八重洲セントラルタワー

【設 立】 2023 年 5 月 17 日

【組合員】 正組合員：カワサキモーターズ、スズキ、本田技研工業、ヤマハ発動機

特別組合員：川崎重工、トヨタ自動車

※2024 年 3 月 1 日現在

【理事長】 小松 賢二（ヤマハ発動機 執行役員）

### ※1 第 51 回東京モーターサイクルショー

開催日：3 月 22 日(金)～24 日(日)

会場： 東京ビッグサイト 西 1・2・3・4 ホール&アトリウム・西屋上展示場

<https://www.motorcycleshow.org/>

※2 ダカールラリーは、1978 年から毎年開催されている砂漠から泥濘地、山岳地帯などの路面を走破するラリーイベント。2020 年からは中東・サウジアラビアで開催されている。

※3 水素エンジンや電動およびバイオフューエルとのハイブリッドなど、カーボンニュートラルに向けた次世代パワートレインの技術開発を自動車メーカーに促すカテゴリー。コース総走行距離は約 1,000km（約 100km×10 日間）。

以 上